



—淡路の情報いっぱい！生活創造しんぶん—

VOL.105

月刊

ポケットあわじ

発行日 2011年2月1日

島の県民交流広場訪問シリーズ 第6回

島の多彩なコミュニティから発信



足湯を楽しむ地域のみなさん

郡家地域交流広場推進委員会

旧一宮町の中心地にある郡家地区では16年前の阪神淡路大震災以降、過疎化や高齢化が進行しています。元気と活気を取り戻すため、まちの中心的機能の回復と高齢者社会に対応したまちづくりを目指して、「仲間づくり」「まちづくり」「生涯学習」「自治能力の向上」を広場の基本理念として設立されました。

イベントの開催時には、親しみと憩いの場づくりに「パルシェ香りの湯」を活用した淡路初の移動式足湯を設置し、地域の活性化に結びつけていきたいと考えています。その他にも、和太鼓教室、囲碁、将棋、書道、親子教室などたくさん計画しているとの事です。

今後の企画や活動は、すでに設立され活動している「くにうみ神話まちづくり委員会」「郡家まちづくり委員会」とのコラボレーションや、国生み神話が伝承されている伊弉諾神宮とも連携しながら、広場づくりを展開し

ていこうと考えています。郡家地域にとどまらず淡路島、さらに島外にも目を向けた活動を目指し意気込んでいます。

交流広場のお披露目会は4月の予定ですが、それに先がけて1月17日に毎年開催している阪神淡路大震災追悼の夕べが行われました。そこでは移動式足湯の試運転をしていて、私たちも体験させていただきました。足湯につかりながら役員の方々の熱い思いを感じ、心も体も温まるようでした。

応援隊：箆 千恵子、辻 恵子

場 所 淡路市 市拠点ゾーンコミュニティ団地内
(ぐんぐんホール等)
連絡先 0799-85-2121 (柏木)
代表者 柏木 秀樹

今の特集 島の県民交流広場訪問シリーズ 第6回
島の多彩なコミュニティから発信

- P.1 郡家地域交流広場推進委員会
- P.2 ・なりあい夢ひろば ・生田地域活性協議会
- P.3 ・おのころふれあい広場
- ・立神ふれあい交流広場推進委員会
- ・加茂地域県民交流広場事業推進委員会

もくじ

- P.4 小学生バンド トルコライス
念ずれば花開く ホノルルマラソンに挑戦！
- P.5 ぽけっとクッキング 酒粕ココアプリン
野菜刈り金山京子さんの「淡路島の旬を食べよう」
- P.6 淡路文化会館・淡路生活科学センターからのお知らせ
- P.7.8 淡路の文化活動
イベント情報

なりあい夢ひろば

場 所 南あわじ市八木鳥井348-2 (八木公民館)
連絡先 0799-42-5956 代表者 辻川 一之

早春のしだれ紅梅、初夏の蛍、成相寺の紅葉。八木地区には地域住民が誇る自然の美しさと文化財が豊富にあります。そんな八木地区の「なりあい夢ひろば」は、公民館裏に多目的ホールを新設、公民館の調理室を改造し、ここを拠点にした活動を展開していきます。そして地区住民がふれあいを深め、心通い合う住みよい八木づくりを目指します。

「なりあい塾」では、学習会・料理教室・サークル活動。「世代間交流」では、グランドゴルフ・文化伝承・花いっぱい運動。「夢ひろば」では、世代を超えて交流できる場所として、喫茶コーナーやキッズコーナーを設けます。また、広報誌やブログで事業の案内や地域のニュースを発信していく予定です。それぞれに地域のお年寄り子ども達が、活動を通じて世代間交流できるよう考えられている企画ばかりです。

辻川会長は、「交流広場の活動を通じて、昔から八木地区に住んできた住民と、新しく八木地区に住むようになった住民との交流の輪を広げていきたい。」と夢を熱く語ってくれました。

きれいに生まれ変わった広場のお披露目は3月20日。「なりあい夢ひろば」その名前のように八木のみんなが夢を語り合い、夢をかなえる場所になっていくことでしょう。
応援隊：川原 雅代



細川さん 大崎さん 柏木さん 藤江澄子さん 田村さん
藤江唯明さん 百間田さん 辻川さん 武市さん 赤松さん

生田地域活性協議会

場 所 淡路市生田畑160 (旧生田保育所)
連絡先 0799-84-0473 (近藤) 代表者 近藤 千萬彦

生田地区では4年前にそば作りをはじめ、毎年10月頃に開催している「そば祭り」には、地元の人だけでなく、島内外の方からも人気があり、そば打ち体験の希望も数多く寄せられるようになっていきます。

「素晴らしい自然いっぱいの生田を後々まで残したい。」「もっと活発な地域にしたい」と4年前に「生田地域活性協議会」を立ち上げ、会員176名で出発しました。協議会のメンバーは地元の人、Uターン、Iターンの人、職業も年齢もバラエティに富

んで、会議はあつい思いで盛り上がりです。

今回、交流広場の拠点となるのは旧生田保育所です。生田保育所は統合して廃園になり、地域の人たちはにぎやかだった園舎を見ては「もったいないなあ…」と思う日が続いていたそうです。

広場では誰もが気軽に参加できるようにと、ふれあい喫茶を開催し、メニューはそばを中心とした軽食、飲み物などで、部屋には薪ストーブを設置します。テラスには地域特産の野菜を販売する朝市も開きます。何と言ってもメインは生田そばで、そば打ち体験室まであります。そば打ち体験の講師を務める会員は、オープンに向けて必死でそば打ちのノウハ



そば打ち中！

ウを学んでいます。4月には直径8メートルの水車を持つ、大きな水車小屋を田尻に建設し、そこでは米つき、粉ひき、ワラ打ちもできるのだそうです。

4年前からいろいろと案をねって会員全員が「元気いっぱいの生田、自然いっぱいの生田、人にも食にもやさしい生田」を目指しています。外は冬景色で寒いですが、みんなが集まっている所はあつい思いでいっぱいです。皆様もそば打ち体験をして自分で打ったそばを食しませんか！
応援隊：廣岡 ひろ子



杭田さん 藤田さん 近藤さん 川端さん 田村さん

おのころふれあい広場

場 所 南あわじ市榎列下幡多802 (榎列公民館)
連絡先 0799-42-2393 代表者 菅 豊和



三原高校和太鼓同好会と、おのころふれあい広場女性会員のみなさん

おのころふれあい広場は、郷土愛を育み、住みよく元気な街づくりを目標に、地域の実情や特性に応じた活動を榎列小学校校区内で展

開しています。この活動は、
①与えられた自然の恵みを生かす。
②この地域に誇りを持つ。
③歴史・風土資産から伝統ある生き方を学ぶ。
④生活の質を高める。(絆と縁を深める)の4つのゴールイメージを持って進めています。活動の体系は、身近な講座、世代間交流、歴史研究、広報の4つの部会に分かれて進めています。

12月18日(土)には榎列公民館で「息づく和の伝統芸能フェスティバル」が盛大に開催されました。これは、おのころふれあい広場の目

標である「郷土愛を育む」をイメージしながら「伝統芸能の伝承」をテーマに世代間交流部会が企画したそうです。榎列小学校6年生による子供だんじり唄や、日野恵子・荒内順子姉妹の三味線演奏、淡路三原高校和太鼓同好会の和太鼓演奏などが披露されました。

今回は2月11日(金)13時30分から、歴史研究部会が企画した「お披露目式・歴史研究発表・歴史講演」が榎列公民館で開催されます。是非、皆さんもご来場下さい。

応援隊:坂本 厚子

立神ふれあい交流広場推進委員会

場 所 南あわじ市沼島2368-1 (沼島総合センター)
連絡先 0799-57-0001 代表者 島津 弘

立神ふれあい交流広場推進委員会は、沼島総合センターを活動の拠点として島の活性化を図り、高齢者を中心に島民が生き甲斐の持てるコミュニティづくりを推進していくことを課題としています。

活動内容は主に5つに分けられ、「伝統文化保存伝承活動」では過疎化や少子高齢化に伴い、途絶えつつある沼島の春祭り、盆踊りな

どを音声や画像として記録を残し、またその資料をもとに、子ども達や地域の人に伝承活動を行います。

「島内クリーン作戦」では、沼島の自然環境と海を育む山の緑を護るため、島内周辺の清掃作業や、島民と花作りグループ「島を花と緑で生める会」が協力し、植樹や花作り活動を行います。

その他にも「沼島を学ぼう」「沼島

料理教室」「ふれあい交流喫茶」などに重点をおいて、今後広場が展開されていきます。これらの活動は、すでに地域活動として実施されていますが、さらに充実させ、なかでも伝統文化保存伝承活動には力を注いでいるとのことでした。

皆さんも沼島の魅力に一度触れてみませんか?

応援隊:竹谷 香代

加茂地域県民交流広場事業推進委員会

場 所 洲本市桑間584-1 (上桑間公会堂)
連絡先 0799-22-4907 (芳谷)
代表者 芳谷 和雄 加茂連合町内会長 和田 正昭

10町内会から構成されている加茂地域は、各町内会の実情を話し合ううちに、加茂地域が一体化し、活性化を図る必要性を感じていました。水害の経験から、子どもから大人まで幅広い人々が助け合い、交流を深める事で、地域の連帯感を促進しようと考えています。

今後の展開は「環境サポート教室」「郷土の歴史探訪教室」「安全・安心教室」「子育てとふれあい」「食と健康教室」の5項目を基本とし、30人の役員が慎重に検討を重ねています。地域

の子ども達が大人になった時「自分の故郷は加茂にある」と心から思える地域づくりを目指しています。

加茂公民館は加茂小学校の体育館に併設されていたため、利用し

づらい点がありましたが、2月末に新築完成予定の上桑間公会堂に拠点を置くことになりました。全体の中央部にあり、交通の便もいいからです。新旧住民の意識の違いはあるかも知れませんが、若いお母さん方も大勢役員をされています。

5年後には洲本川沿いに昨年植えられた、98本の桜を楽しむ「桜祭り」を予定しています。楽しい広場が展開されていく事を想像すると私まで楽しくなりました。 応援隊:川野 喜美枝



幅広い年代の役員が集合!

小学生バンド トルコライス

淡路市東浦を中心に、音楽大好き仲間が集うサークル「あわじ K～音」があります。そのなかの小学生バンド「トルコライス」を紹介させていただきます。

メンバー全員が小学5年生だった2009年秋に結成。中高生のバンド演奏に刺激を受けて、自分たちもバンドをしたい！とドラムを務める陽世くんが中心となり集まったメンバーです。ボーカル 圭那、ギター 吏慧&花歩、ベース 智哉、キーボード 智咲、ドラム 陽世の6人です。

月に2回、K～音の岡田さんに教えてもらい、コピー曲を3～4曲演奏出来るようになりました。2010年2月にサンシャインホールで開催された、「キッズフェスタ」が初ステージ。その後、河内れんげ祭、あわじ花博「花みどりフェア」など各イベントで演奏しました。お客さんの前では緊張していますが、その姿が新鮮で聴く

人の心を温かくしてくれます。ステージを重ねるごとに成長し、子どもたちのパワーと元気が開場に広がります。今年の4月から全員中学生になりますが、今後益々楽しいバンドです。

「トルコライス」の音楽を一度聴きいただければ、6人のパワーが私たちに元気にしてくれること間違いなしです。
応援隊：竹原 祐乘



念ずれば花開く ホノルルマラソンに挑戦！

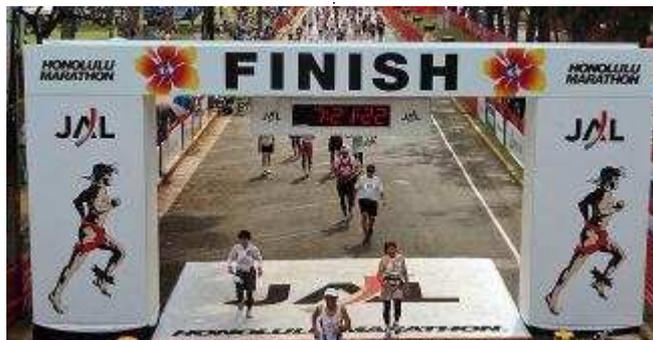
50代も後半の、それもマラソンなど全く素人の私が「ホノルルマラソンに出たい！」と、思い始めたのは3年ほど前。なぜホノルルマラソンなのか？いろいろ理由はあっても一番の理由は、「ハワイに行きた～い。」という事だったのかも。一人では心細いので、主人と息子を道連れに。大それた目標が人に知れ渡り、後に引けぬ状況になり、ウォーキングから始めた練習が、ようやく30kmくらいなら走れるんじゃないかと思つた2010年12月、初フルマラソンに挑戦！

レースはまだ暗い朝の5時、夜空にあがる花火と共にスタートです。最前列は“本物のランナー”で、スタートラインからかなり後方に位置する私たちの周りには、ウェディング姿の新郎新婦、浴衣姿の女子高生、下駄を履いて走る人、ダースベーターにカメラハメハ大王、還暦記念のたす

きを着けた人、80才を越えるランナーなど、2万人を超える参加者は、いろいろな思いで参加していました。ちなみに私は退職記念。我が家の3人はフィニッシュゲートをそろってくぐる予定でしたが、ダイヤモンドヘッドを過ぎた辺りから、涙を飲んでお互いを振り捨てて単独ゴール。家族の絆にヒビが入ったのではと案じられましたが、帰国後も一つ屋根の下で仲よく暮らしています。3人とも無事完走(完歩?)できました。

ハワイの景色を楽しみながら走るという余裕はありませんでしたが、42.195 kmの沿道は、とぎれる事のない応援の声。この声に後押しされて完走できたように思います。「いつかいくぞ！」と思い続けて3年。得たものは、「念ずれば花開く」という事実と、「なせば成る」という実感でした。

応援隊：kiisan.com



ぽけっとクッキング 酒粕ココアプリン

寒い時期でも酒粕パワー
で心も体もポッカポカ!
応援隊:たけしろゆう

- 材料●
- ・卵黄1個
 - ・全卵2個
 - ・牛乳400cc
 - ・酒粕100グラム
 - ・砂糖100グラム
 - ・調整ココア大さじ2杯
 - ・湯50cc

●作り方●

- ①牛乳を電子レンジで3分ほど温める。
- ②ジューサーミキサーに砂糖と酒粕を入れ、浸るくらいまで牛乳を入れてかくはんする。
※牛乳は数回に分けて入れる
- ③卵黄と全卵を軽くかき混ぜ、ザルでこしておく。
- ④お湯にココアを振り入れ、溶かしておく。
- ⑤すべての材料をざっくり混ぜ合わせ、器に入れる。
- ⑥オーブンの天板にお湯を入れ蒸し焼きにする。
- ⑦中央がプクッと盛り上がっていたらOK。



野菜ソムリエ 金山京子さんの 淡路島の旬を食べよう



今月のお野菜は “うぐいす菜とオニオンヌーボー”



皆さまこんにちは。寒さ厳しい2月ですが元気にお過ごしでしょうか？1月20日には大寒も無事に終え後は2月3日の節分を迎えればもう春は目の前です！この時期ならではのお野菜をいただいて残りの冬を楽しみましょう！

今月のお野菜はうぐいす菜とオニオンヌーボーの2品です。皆さんはこのお野菜をご存知ですか？私は1月に同僚とお食事に行ったお店でいただきました。うぐいす菜はお吸物椀に、オニオンヌーボーはてんぷらで初体験しました。

うぐいす菜は小さな小さなお野菜でお吸い物のあしらいに使われていました。早速自宅に戻り調べたところ、小松菜の別名で「うぐいすの鳴く頃の菜」という意味をもっていました。また調べているうちに小松菜

は五代将軍綱吉が小松川村で食べた青菜をたいそう気に入り、その地名に由来して名づけたお野菜だそうです。知らなかった！！感激です！！ちなみに小松菜は青汁でおなじみのケールに続きカルシウムが多いお野菜です。カルシウムはほうれん草の約5倍含まれています。今が旬の小松菜をたっぷりいただきます。

次にオニオンヌーボーです。こちらも小さなたまねぎでペコロスに葉が付いている感じです。てんぷらはとても甘く少しヌメリがあるように思いました。別名はフランス語で「オニオンブランシュ」とも言い白いたまねぎという意味です。このオニオンヌーボーは静岡県浜松市篠原町の在来種で、この土地でしか作っていない大変貴重なお野菜でした。

まだまだ知らないお野菜がたくさんあり、見た目や味以外にもそのお野菜にまつわる様々なお話が楽しくって仕方ありません。こんな感じで私の野菜ソムリエとしての探究心は終わることがないのでしょうか。

ポケットあわじの皆さまとは今月号でお別れです。2年という長きにわたりご愛読いただき本当にありがとうございました。掲載にあたりご縁をいただきましたことに感謝いたします。私達の体と心を創るすべての食べ物に感謝し、皆様の末永いご健康を心よりお祈りいたします。

最後に宣伝をひとつ。私の勤めているホテルアナガでは地元食材を丁寧に美味しくご提供しております。是非一度お越しくださいませ。



★淡路文化会館からのお知らせ★

お問い合わせ TEL0799-85-1391

淡路文化会館
「いざなぎ学園」

平成23年度受講生募集

新しいお友達をつかって、
興味や知識をふやしたいわ

少しゆとりもできた 入学してみようか

淡路島の歴史文化を学んでみたいな。
地域に貢献できる活動はないかな。

さあ 第2の学生生活を！

講座対象：シニア世代の方 講座内容：地域文化、歴史、健康、消費者生活、福祉、趣味など

募集期間：H23年2月1日～4月1日

応募方法：公共施設等のチラシまたは淡路文化会館ホームページをご覧ください。

主 催：(財)兵庫県生きがい創造協会

問合せ先：淡路文化会館 TEL 0799・85・1391

携帯からは
QRコード



★淡路生活科学センターからのお知らせ★

☆消費者クイズにチャレンジしてみよう☆

何問正解できたかな？



- ①コンビニでお弁当を買うのは契約である？ YES NO
- ②テレビショッピングで洋服を買った。届いた商品が気に入らなかった。クーリングオフできる？ YES NO
- ③3日前、訪問販売で25万円の羽毛フトンを買った。一晩使ったが、やはり高すぎるのクーリングオフしたい。できるか？ YES NO
- ④契約書にハンコを押していなければ、契約は成立しない？ YES NO
- ⑤占いの無料サイトにアクセスしたとたん、突然アダルトサイトにつながり、高額な請求金額が書かれた画面が出た。支払わなければならないの？ YES NO

淡路生活科学センター 商品や契約についてお気軽にご相談ください。

◇生活相談・多重債務相談 電話0799-85-0999

9:00～12:00 13:00～16:30 (土日祝日・年末年始は除く) (電話受付)



消費者クイズの解答/①YES。商品を買うことは売買契約です。②NO。通信販売はクーリングオフ規定は適用されません。返品できるか事前に確認しましょう。③YES。普通の使用であれば使っていて契約書面を受け取ってから8日以内であればクーリングオフできます。④NO。口約束だけでも契約は成立します。⑤NO。有料サイトであることを明示して利用するかどうかの確認をする手続きをとっていない場合は、契約は成立していませんので支払いの必要はありません。

所	イベント	日時・会場	料 金 等
淡路市立 サンシャインホール 〒656-2305 淡路市浦148-1 TEL 74-0250 FAX 74-0256	追悼公演 茂山千之丞狂言会	2/6(日) 開場13:30 開演14:00	前売2,000円 学生以下70歳以上身障 療育手帳所有者1,000 円当日は500円UP
	25絃×3絃ことだまLIVE「みち」	2/20(日) 開場13:30 開演14:00	前売1,200円 学生以下70歳以上身障 療育手帳所有者500円 当日は200円UP
淡路島国営明石海峡公園 〒656-2307 淡路市南鶴崎8-10 TEL 72-2000	春一番の花まつり	2/25(金)～3/18(金) ※春一番の丘	無料 ※入場料・駐車料金は 別途必要
	クリスマスローズ展	2/25(金)～2/27(日) ※ビクター棟	
淡路市立しづかホール 〒656-2132 淡路市志筑新島5-4 TEL 62-2001 FAX 62-6465	健康体操&リラクゼーション 一日教室 体も心もリラックス!!	2/14(月) 2/28(月) 3/14(月) 13:30～15:00	参加費 1回1,000円(各回ご 持参下さい)要予約
	桂米朝一門会 淡路寄席	2/27(日) 開場13:30 開演14:00	前売3000円 全席指定
洲本市立淡路文化史料館 〒656-0024 洲本市山手1-1-27 TEL 24-3331 FAX 24-3341	戦国時代の淡路島ー淡路国人衆の時代ー 『大好き洲本城』 講師：岡本 稔 氏 (洲本市文化財審議委員)	2/26(土) 13:00～	受講料：400円 申込2/24(木)まで
	戦国時代の淡路島ー淡路国人衆の時代ー 『五色地区の戦国時代の城』 講師：北山 学 氏 (洲本市文化財審議委員)	3/12(土) 10:00～	受講料：400円 申込2/24(木)まで
兵庫県立淡路夢舞台温室 「奇跡の星の植物館」 〒656-2306 淡路市夢舞台4 TEL 74-1200 FAX 74-1201	特別展 淡路夢舞台ラン展2011 (展示) ランのある ワンダフルライフ (展示) ぼくらのお宝ラン展	2/7(月)～3/6(日) ※3/7～3/8は 臨時休館	(当日)：大人1,200円 65歳以上600円(生年月 日がわかるものをご提 示ください)高校生600 円※小中学生は無料
	(教室)「ランでつくる おしゃれコンテナ」 講師：辻本智子プロデューサー	2/19(土)(要予約)	参加費：5000円
	(講演会「雲南 四川の蘭と生きる」 講師：ホルガー・ペルナー氏	2/27(日)13:00～ (要予約)	参加費：無料 (入場料別途)
南あわじ市緑公民館 〒656-0122 南あわじ市広田広田1057-1 TEL 44-3008	淡路くにうみ夢フォーラム	3/5(土) 13:30～16:00 大ホール	入場無料
南あわじ市西淡公民館 〒656-0 南あわじ市湊90-1 TEL 37-3028	平成22年度第11回淡路島くにうみ講座 「孤高のメス」映画上映 講演：大鐘 稔彦 氏	3/12(土)大ホール 昼の部13:30～ 夜の部18:30～	入場無料 (問合せ先) 淡路島くにうみ協会 TEL:24-2001

洲本市文化体育館 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL0799-25-3321

イベント	日時・会場	料金・問合せ先	イベント	日時・会場	料金・問合せ先
洲本市老人クラブ連合 会ふれあい作品展	2/3(木)・4(金) 9:30~17:00 最終日15:00迄 会議室1A	無料 洲本市老人ク ラブ連合会 0799-22-0209	洲本ライオンズクラブ 献血運動	2/16(水) 10:00~15:30 洲本市文化体育 館西駐車場	無料 洲本市健康福祉 部 健康増進課 0799-22-3337
淡路フィルハーモニー 管弦楽団第17回 定期 演奏会	2/6(日) 開場13:30 開演14:00 文化ホール『し ばえもん座』	無料 淡路フィル応援 団:小川 0799-62-0321	淡路ミニバスケット ボール交歓大会 [小学5年生以下の部]	2/19(日)20(日) 9:15 試合開始 メインアリーナ 『しおさい館』	観覧無料 淡路ミニバスケット ボール連盟:西野 0799-22-0711
淡路ミニバスケット ボール交歓大会 [小学6年生の部]	2/6(日) 9:15 試合開始 メインアリーナ 『しおさい館』	観覧無料 淡路ミニバスケット ボール連盟:西野 0799-22-0711	WAVE EXIT LIVE 2011 癌撲滅チャリティコン サート	2/20(日) 開場18:00 開演19:00 文化ホール『し ばえもん座』	前売り2,500円 当日3,000円 NPO法人 淡路文化研究所 0799-26-1226
淡路人形浄瑠璃「玉藻 前囃袂」	2/11(金祝) 開場15:30 開演16:00 文化ホール『し ばえもん座』	一般2,000円 学生(高校生以 下)1,000円(全 席自由)※当日 各500円増	素敵な子育て講演会 「18歳にそなえて、こ れだけはやっておこ う」	2/23(水) 10:30~12:00 会議室2C	無料 日本公文教育研 究会神戸事務局 担当:寺田 078-272-2711
未生流(庵家)淡路支部 いけばな展	2/12(土)- 13(日) 10:00-16:00 コミュニティア リーナ道場	無料 未生流(庵家)淡 路支部 担当 者:榎本初代 0799-52-1514	洲本市文化体育館開館5周年記念事業 兵庫県神道青年会淡路支部 再興三十五周年記念 雅楽観賞會	2/26(土) 開場13:00 開演14:00 文化ホール『し ばえもん座』	無料 兵庫県神道青年 会淡路支部 0799-80-5001
ゆり倶楽部 いけ花・おり紙発表会	2/20(日) 9:00~17:00 会議室1A-2・3	無料 ゆり倶楽部 0799-22-4845	2011あわじ島スポーツ フェスティバルinすも と ソフトバレーボー ル交流大会	2/26(土)27(日) 9:15~ メインアリーナ 『しおさい館』	観覧無料 洲本市教育委員 会体育保健課内 0799-24-7632

ギャラリーインフォメーション

淡路文化会館 TEL 85-1391 料金: 無料

洲本市民交流センター TEL 24-4450 料金: 無料

※月曜休館

十の会、津名中学校合同作品展 2/1-2/11

洲本市公私立保育所(園) 幼児画展 2/1-2/25

淡路洋画セミナー「修了作品展」 2/20-3/8



キャラクターのポケたんだよ!

編集だより

おうえんたいのみなさん
うきうきする時間をありがとうございました。
え ~っとびっくりすることもあるれば、
ん ~っと頭をひねる時もあると思いますが、
たのしい記事を
いつまでも☆

よく知り、よく笑い、よく食べ(!?)た編集会議。短い時間で
したが、応援隊の皆さんの笑顔思い出に、新
天地に向かいます。お世話になりました。

生活創造活動専門員 熊田 華恵



「ポケットあわじ」は、毎月3,000部発
行し、応援隊の手により、島内各市の庁
舎・公民館・商業施設など約240カ所に
無料配布しています。

淡路文化会館のホームページ【<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>】でご覧
になると、カラー版でお楽しみいただけま
す。読者の皆さまからのお便り、まちの情
報をお待ちしています。下記までお気軽に
どうぞ!

(発行) 淡路生活創造応援隊

淡路県民局 淡路文化会館

〒656-1521 淡路市多賀600

TEL 0799-85-1391

FAX0799-85-0400

E-mail: bunka-85awaji@maia.eonet.ne.jp